

警察署協議会議事録

令和4年度第1回伊賀警察署協議会	
日時	令和4年7月14日（木）午後3時から午後4時35分
場所	伊賀医師会館会議室
出席者	<p>1 警察署協議会委員 6名 上田浩介委員、北村諭委員、宜保サムエル委員、中村万利子委員、堀川弘子委員、森本京子委員</p> <p>2 警察署 9名 署長、副署長、会計課長、警務官、生活安全係長、地域課長、刑事課長、交通総務・規制係長、警備課長</p> <p>3 事務局 3名</p>
傍聴者	なし
公開・非公開の別	公開
議 事 概 要	
<p>1 感謝状贈呈</p> <p>2 委嘱状交付</p> <p>3 警察署長挨拶・警察署協議会趣旨説明</p> <p>4 警察署幹部紹介</p> <p>5 警察署協議会委員紹介</p> <p>6 会長選出・副会長の指名</p> <p>7 管内の犯罪等の発生状況</p> <p style="padding-left: 20px;">(1) 刑法犯認知状況</p> <p style="padding-left: 20px;">(2) 特殊詐欺発生状況</p> <p style="padding-left: 20px;">(3) 交通事故発生状況</p> <p>8 協議内容</p> <p><委員> 他府県ナンバーの軽四トラックが不燃物ゴミを持って行く。窃盗になるのか。</p> <p>【署長】 ゴミ集積場に置かれている物は、市や自治会管理のものがある。その場合、窃盗になる可能性もあるので、ひとまず見掛けたらナンバーを控えて警察に通報してほしい。</p> <p><委員> 高齢者の運転免許証返納状況について教えてほしい。</p> <p>【総務・規制係長】 相当な数の方が自主返納に来ている。</p> <p>【署長】 週単位で見ると返納に来ない週はない。家族に連れられてくる人も多い。</p> <p><委員> 現在、交通安全運動期間中のためか、銀座通りで警察官が取締りをしているのをよく見かける。その場所が危険箇所なのでやっているのか、</p>	

それとも、期間中なのでやっているのか。

【署長】 交通安全運動期間中であり、国や県から、取締りの重点として「横断歩道における歩行者優先の徹底」と指示されており、全国的に横断歩道の取締りに力を入れている。銀座通りは横断歩道の設置が多く、歩行者も多いため集中して取締りをしている。

併せて、小中学生が横断歩道を渡るときに手を挙げて横断の意思表示をして、感謝の意を伝える「守ってくれてありがとう運動」も実施している。

<委員> 家族にも教えたい。このような取組の情報発信もお願いしたい。

<委員> 高齢者の運転免許証の更新だが、更新の基準を高くできないのか。高齢者の信号無視もよく見掛けるので危険だと感じている。

【署長】 高齢者の免許更新の基準は厳しくなっている。運転免許証の自主返納については家族や親しい友人などとよく話をし、交通課にも相談してほしい。

<委員> 薬物、覚醒剤の事案は増えているのか。

【署長】 全体的に減っている。

【刑事課長】 昨年は大麻1件で、覚醒剤の検挙はなく、今年度もない。何か情報があれば通報、又は刑事課に相談してほしい。

<委員> 私はボランティアやNPO活動で外国人に話を聞くことがあるが、警察官の話は難しいと言っている。警察官は優しく、そして、易しい話をしてほしい。警察官には「やさしい日本語」の講座を受けてほしい。前回の協議会でもお願いしたがどうなったのか。

2点目は、丸の内交番が広報紙を作って配布してくれているが、外国人が読めないのも、漢字には全部ふりがなをつけてほしい。

【署長】 講師の件については、前体制から引き継いでいる。コロナ禍の中、大勢の講話は控えているが、講話が開催できる状況になれば多くの署員に聞かせたいと思っている。

なお、署員には資料等で教養し、広報紙は来月からふりがなをつけるように指示する。

<委員> 講習はリモートでもズームでも受講可能なので、個々に見てもらえればいい。工夫をして実行してもらいたい。

【署長】 了解した。

<委員> 道路標識について、曙保育園の通りは一方通行であるが、逆方向から入ってくる車が多い。標識が西向きで見えにくいのではないかと。

【署長】 現場を確認し回答する。

<委員> 狭い道から子供が自転車で飛び出してくることがあるため、小学生に対して、交通安全教育をしてほしい。

<委員> ゆめが丘のメイン道路に出るまでの道路を、保育園の年長から小学校低学年くらいの子供が、一時停止せずに道路を自転車で走行するので危

ない。交通安全教育をしてほしい。

【署長】 地域ごとに特性、情勢が違うため、交通安全講話は学校単位で行っている。会委員からお聞きした地域で講話するときは考慮する。

<委員> 伊賀市の暴力団の現状について教えてほしい。

【署長】 具体的な数は申し上げられないが、数名の把握がある。これまでの暴力団犯罪の傾向から、みかじめ料や違法薬物の売買、窃盗を敢行することが懸念される。

<委員> 警察での人材不足はどうか。採用者の確保は難しくないか。

【署長】 公募して受験してもらっているが、受験者を募るのに苦慮している。15日に募集が始まる。警察の仕事を紹介して受験者を増やしたい。

<委員> 警察は感謝される仕事なので、待遇改善をしたらいいと思う。

<委員> 運転免許証の返納窓口はあるのか。

【署長】 交通課に問い合わせをしてほしい。

<委員> 伊賀は、子供が県外へ出て高齢者の親世帯だけで暮らしていることが多い。子供も免許証を自主返納させたいが、親が言うことを聞いてくれないことがある。地域住民はよく知っているので、例えば「危険な運転をしている人がいる」などといった情報を地域住民に提供したり、相談できるような窓口をPRしてほしい。

【署長】 様々な相談窓口があるので、提言を受け、PRしていきたい。

<委員> 伊賀署は老朽化しているが、建て替えの計画はないのか。

【署長】 昭和49年に建てられている。現在は、他署との兼ね合いもあり、整備時期を調整している状況である。

9 警察署長謝辞

備 考	報道なし
-----	------